

お知らせ

【年末年始のお知らせ】

下記の期間を冬期休業とさせていただきます。
平成 29 年 12 月 29 日（金）～平成 30 年 1 月 3 日（水）
ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い申し上げます。

2017

12月号

vol.48

NEWS LETTER

今年も1年が終わろうとしています。皆さんにとって今年1年はどのような年だったでしょうか？弊社が本年に最も注力したことが労働環境の整備でした。顧問先様では当たり前のことが弊社では当たり前ではなく、いわゆるブラック企業になっていることに今まで全く気付いていませんでした。来年からは将来を見据え大卒新卒の採用にチャレンジします。社員が自慢したくなる普通の会社を目指して弊社もイノベーションを続けていきます。来年もよろしくお願いします。

岡村 景明

- * 企業が考えるAIの影響と活用目的
 - * トライやるウィーク & MG 研修
 - * Message From Staff
- ～今年の目標結果～



IT情報

企業が考えるAIの影響と活用目的



様々な分野でAI（人工知能）への期待が高まる中、企業はAIの普及が自社の経営にどのような影響があると考えているのでしょうか。ここでは、総務省の情報通信白書（※）から、企業のAIに対する考えなどをみていきます。

AIはどんな影響を与えるか

AIが自社の事業にもたらす影響についてまとめると、表1のとおりです。

【表1】AIの普及が自社の事業にもたらす影響（％）

	300人以下 (2,770)	301人以上 (254)
良い影響がある	5.9	15.0
どちらかと言えば良い影響がある	16.6	34.6
どちらともいえない	72.4	48.8
どちらかと言えば悪い影響がある	2.8	1.6
悪い影響がある	2.2	0.0

総務省「平成29年版情報通信白書」より作成

悪い影響がある（どちらかと言えばを含む）と考えている企業は300人以下で5.0%、301人以上で1.6%と少なくなっています。ただし、良い影響がある（どちらかと言えばを含む）と考えている企業が多いわけではありません。300人以下の企業では72.4%が、301人以上の企業でも48.8%が、どちらともいえないと回答しています。

比較的規模が大きい企業の方が、まだ自社の事業に対するAIのもたらす影響について、具体的に検討されていないところが少なくないように思われます。

関心のあるAIの活用目的

次に企業が関心のあるAIの活用目的をまとめると、表2のとおりです。

【表2】関心のあるAIの活用目的（複数回答、％）

	300人以下 (2,770)	301人以上 (254)
業務効率・生産性の向上	43.1	64.1
省力化、無人化の実現	28.5	53.2
不足している労働力の補完	27.8	31.6
事故・故障等の予防、安全性の向上	21.8	35.4
既存の商品・サービスの高度化	12.1	23.2
新しい価値をもった商品・サービスの新規創出	11.5	17.7
研究、開発、設計等の効率化、高度化	10.9	18.1
人員や機械、設備等の最適配置の実現	13.9	26.2
計画等立案の高速化、精緻化	8.1	23.6
その他	13.3	4.2

総務省「平成29年版情報通信白書」より作成

300人以下、301人以上共に、業務効率・生産性の向上の割合が最も高く、次いで省力化、無人化の実現となりました。現状の人材不足への対応や、将来的な労働人口減少への対応を考えてのことと思われる。また、300人以下では不足している労働力の補完が27.8%で3番目に高く、人手不足への対応の必要性が高いことがうかがえます。なお、301人以上では、事故・故障等の予防、安全性の向上が3番目に高くなっています。

平成30年もAIは更なる進化を続け、より企業の実務にも関わりが強くなっていくでしょう。新年を迎えるこの時期、来期の計画を策定する企業も多いことでしょう。自社とAIの関係についても、検討されてはいかがでしょうか。

（※）総務省「平成29年版情報通信白書」

平成29年7月に発表された白書です。ここで紹介したデータは同白書188ページ掲載の「ICT活用と社会的課題解決に関する調査研究（情報通信の利用に関するアンケート調査）」によるものです。この調査は20人以下から2,000人以上規模の企業が対象となっています。詳細は次のURLのページから確認いただけます。なお表中の（）内の数字は回答数です。

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/h29.html>

トライやる・ウィーク

神戸市立鷹匠中学校

今年も神戸市立鷹匠中学校より男子2名が
岡村税理士事務所へやってきました！

11月13日(月) 1日目

- * 所長より「税理士」という職業についての講義
- * お客様の会社見学会【肉工房まるよし株式会社様】

11月14日(火) 2日目

- * お客様の会社見学会【穂波産業株式会社様】
- * 消費税についての講義



11月15日(水) 3日目

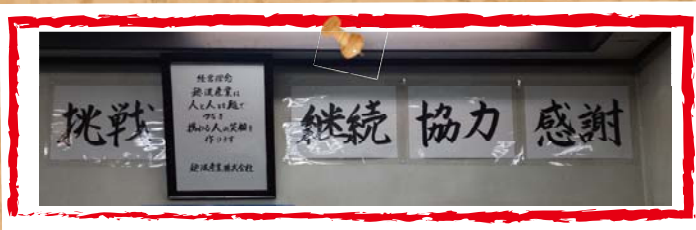
- * 振替伝票への仕訳記入
- * 会計ソフトへの入力

11月16日(木) 4日目

- * 税務署見学
- * 消費税の申告書作成

11月17日(金) 5日目

- * 資料の整理・綴り作成
- * 年末調整業務



岡村税理士事務所 MG 研修

11月18日に岡村税理士事務所主催のMG研修を開催致しました。

(MG研修の概要は、NEWS LETTER 2017年7月号・2017年9月号をご覧ください)

今回の優勝者は岡村税理士事務所の松尾でした！！

2018年も開催することが決定致しました！

参加ご希望のお客様は弊所までご連絡ください。

*各回定員あり・完全事前予約制となっておりますので、
定員に達した場合、お断りしてしまう場合がございますことをご了承ください。

2018年全日程・開催場所

神戸市産業振興センター 09:00～17:00 途中休憩あり (お弁当付き)

4月21日(土) 6月16日(土) 8月18日(土) 10月20日(土)



Message From Staff

～今年の目標結果～



たくさんの出逢い

今年の目標は「逢うことを大切にする」でした。
仕事では、山口県・秋田県・青森県の会計事務所へ研修へ行かせていただき、多くの会計業界の方々とお逢いする事ができました。
プライベートでは今年より始めたレッスンで、歌の先生とズンバの先生に出逢いました。
歌にしてもズンバにしても、人に対して何かを教え伝える立場にある人は輝いています。
来年は少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思えます！！



直江 美佳

時間の使い方

今年は時間を有効に使うという目標でした。
結果は有効に使いました！というよりどこで誰と何をしても、そもそも無駄と思う事があまりありません。。ただ一人の時間があまりとれていないので、もっと自分の自由時間も確保していきたいと思えます！（結局睡眠を削って時間を確保するというよくあるパターンになると思いますが）
今年も仕事内外関わらず顧問先の皆様にはお世話になりました。



松尾 圭司



楽しいこと

今年の目標は「趣味」を見つけたいと思っておりました。結果は例年と変わらない一年でした。ちょっとしたことでは、毛筆の練習を始めました。以前から上手く書けなくて苦手だったのですが、案外やってみるともう一枚もう一枚とつい必死になっていました。仕事とプライベートと楽しい日々を送れておりますが、楽しいと思えることを増やして気持ちだけでも老けていかなないようにしなければと思えます！！
皆様2017年も大変お世話になりました。



竹内 菜美

ありがとうございます

関わりを持たせていただいた方々が笑顔になっていただけ、そんな1年にしたい思い【笑】を目標としていました。
特にNEWS LETTERの感想を多く耳に出来た1年でした。過去のNEWS LETTERを保存している、休憩室に置いている等と聞き、こんなに嬉しいことはないと思いました。
笑顔になっていただきたいと思い行動した結果、私の方が嬉しくて笑顔になってしまいました(o^v^o)ありがとうございました。



川端 優美

岡村税理士事務所／株式会社ミライズ

JR 神戸線 六甲道駅下車徒歩1分

